

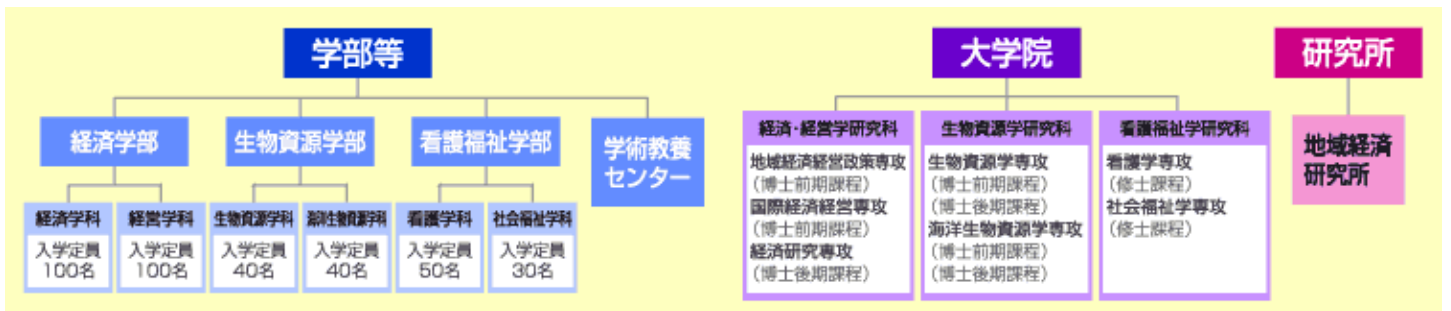
2004年1月18日(日曜日)

未来を切り拓く 人材を育成

～卒業生の語る県立大学の魅力～



福井県立大学は、福井・小浜の両キャンパスを中心に経済、生物資源、看護福祉の3つの学部・大学院などを設置し、全国から集まった約1,800名が学んでいます。
開学以来、「魅力ある大学」「個性ある大学」「開かれた大学」の3つを基本理念に、社会に貢献する人材の養成、学術研究の推進、地域社会との連携に努めてきました。
未来をチャレンジ精神で切り拓き、可能性を無限に追求する人材が求められている今日、「元気な福井」を実現するためには、県立大学の果たす役割は重要です。
今回は、県内で活躍する卒業生に県立大学の魅力を語っていただきました。



拡大図を見る

経済学部

急激に進展する国際化・情報化に対応し、地域の発展に貢献できる人材の育成に努めています。特に福井という地域特性を踏まえた企業経営や、環日本海諸国の経済に重点を置いた研究を行っています。



商社に勤務する玉村百合子さん
(平成14年経済学科卒業)

世界での活躍を目指す人にお勧め

海外の経済・社会情勢に関心があり、ゼミではアジア経済論を学びました。ゼミで発表するための調査や資料作りは大変でしたが、大学時代の一番の思い出はベトナム、ミャンマーへの研修旅行。現地で日本語を学ぶ大学生との交流など、貴重な経験もできました。当時知り合った現地の方とは、今も文通を続けています。
仕事は、アジア各国などとの貿易に必要な書類の作成や船積みの手配などで、在学中に貿易論などの専門科目を学んだことが徐々にですが活かされています。
県立大学は、「語学」「情報」のカリキュラムも充実していたおかげで、海外のお客様との英文でのやりとりや、電子メール・社内システムの操作などもスムーズに対応できました。
また、開放的で温かい雰囲気の中で、全国各地から集まった学生と交流できることが大きな魅力です。私も、県内外のたくさんの友人を得られたことが今も大きな財産となっています。

生物資源 学部

バイオサイエンス(生命科学)やバイオテクノロジー(生命工学)の基礎を修得した人材を育成しています。特に小浜キャンパスには、日本海側で唯一の海洋生物資源学科を設け、若狭湾周辺をはじめ、日本海をフィールドにした研究を行っています。



酒造メーカーに勤務する澤田裕規さん
(平成9年生物資源学科卒業)

天職との巡り合い

発酵など微生物の働きに関心があったので、県立大学に入学しました。県立大学は、施設、実験器具、図書館の蔵書などが大変充実し、好きな実験に没頭する日々でした。特に、グルタミン酸ナトリウムを抽出した微生物学実験は、発酵の過程を初めて目の当たりにしたもので、大変記憶に残っています。

仕事は、日本酒の醸造を担当しています。お酒造りには、生化学、微生物学、分子生物学などの知識が不可欠です。今でも学生時代の教科書を引っ張り出して調べることがあります。学生時代にもっと勉強していたらと悔やんだりもします。

お酒造りは、長期間の泊まり込みや深夜の作業も多いですが、新酒が満足いく出来映えで仕上がった時の喜びは最高です。お酒造りは自分の天職です。この仕事に就けたのも、県立大学で学んだからだと感謝しています。

看護福祉 学部

医療技術の進歩や高齢化、少子化など、保健、医療、福祉を巡る環境の変化に対応し、高度で多様な知識の修得や、実践的な実習により、看護師や社会福祉士など国家資格の取得を目指します。



医療機関に勤務する矢納理恵さん
(平成15年社会福祉学科卒業)

学びの場、出会いの場、発掘の場

福祉関係の学部を志望していたので、ちょうど私が進学するタイミングで看護福祉学部が新設されたことはとても幸運でした。

社会福祉士と精神保健福祉士の2つの国家資格が取得できる独自のカリキュラムで、同じ道を志す者同士が一丸となって学んだ、熱く充実した4年間でした。

また、私にとっての県立大学は、恩師、友人、福祉の現場で働く人々、障害のある人々などたくさんの人との出会いの場であり、人とのつながりや自分の福祉に関する考え方を発掘する場でもありました。

仕事は、精神保健福祉士として比較的症状の軽い人の社会復帰や就学・就労の準備などのお手伝いをするデイケアを担当しています。病院内だけで完結する仕事ではなく、在学中に培った人と人とのネットワークや県内の福祉関連施設などの知識がとても役立っています。

平成4年に開学し、2,500人を超える意欲と知識にあふれた人材を社会に送り出してきた県立大学。平成15年度からは、豊かな教養を身に付け資格取得にも活用できる副専攻制度を開始、また、社会人を対象としたビジネススクール開設の準備を進めるなど、絶えず優秀な人材の育成に取り組んでいます。

これからも、高度な知識や個性にあふれた人材の育成に努めるとともに、時代に合わせて変化する社会の要請に応え、地域社会の発展に貢献するため、改革を進めていきます。

この記事に関するお問い合わせ

福井県立大学大学企画推進室 ☎ 0776(61)6000

県立大学のホームページもご利用ください。

URL <http://www.fpu.ac.jp/index-j.html>

 **BACK**